

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成28年2月17日
北海道運輸局

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
ニセコ町地域公共交通活性化協議会	ニセコバス(株)	<p>運行系統名:ニセコ町全域 町内全域を運行区域とするデマンド型運行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運賃1乗降200円 ・ドア・ツー・ドアサービスでの運行 ・午前8時から午後7時まで毎日運行(平日のみ、午前7時台に一部地域からの路線を運行) ・車両及び台数 ワンボックスタイプ(10人乗り) 2台 	<p>町民対象としたまちづくり懇談会でのデマンドバスの説明、町ホームページによる周知、デマンドバスパンフレットや観光情報誌へ掲載による広報活動を行った。</p>	A	B	<p>現状車両2台運行であるが、特に冬季間において増加する乗車希望に対し、所要時間の増等の影響もあり、そのニーズに十分応えきれていない状況にある。予約時において、乗り合い運行を奨励する運用改善を行い、実車時平均乗車密度が若干上向きになったものの、抜本的な解決には至っていない。</p> <p>町総合計画アンケートにより、デマンドバス運行への満足度を算定したところ、市街地区の評価と比べ、周辺地区(特に市街地区から遠方地区)からの数値が低い結果となった。</p> <p>安全な運行体制の確立を図りつつも運行経費の削減と利用者数の増による収入確保の取組みを進め、収入確保と収支比率の向上に向け取組みを進めていく。</p> <p>具体的には、周囲の理解を得ながら、乗り合い運行数を増加させ、乗合率及び利用者数を高める取組みを進めるなど、適宜改善を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。 ・運賃収入、収支率の目標が達成されなかったが、利用の需要はあると思われることから、引き続き住民の公共交通に関する満足度や更なる利用者ニーズの把握に務め、利用促進や収支改善の取組を行うことで、持続可能な事業となることを期待する。 	